

21日に発送するのは、工場などが多い沼ノ端・住吉地区で、来年1月下旬をめぐりにFAXか電子メールで回答を集める。回答がない場合や、不備があると判断された場合は、電話指導や査察を実施する。沼ノ端・住吉地区以外の地区についても順次要請していく。

ホール「憩いの場」に

検討委 北大が基本構想案

苫小牧市の新たな複合公共施設の構想を話し合う市民ホール建設検討委員会の第8回会合が14日、市役所で開かれた。市から委託された北大が基本構想案を説明し、施設のコンセプトを「親近感と愛着を持てる憩いのプラザ（広場）」とすることを示した。

「第3の居場所（サードプレイス）」を旨指すとした。さらに市民会館などの複数の既存施設を一つにまとめるだけではなく、固定観念にとらわれない新たな文化拠点とし、設計から完成後の運営・維持に至るまで市民が主体的に関わっていく

苫小牧市は、来年1月30日に開催する「第29回こども議会」の参加者を募集している。議題は「北海道新幹線」。来年3月26日に北海道新幹線が新函館北斗駅（北斗市）まで開業するのを前に、どうしたら乗客に苫小牧まで来てもらえるかを考え、市役所庁舎内の議場で岩倉博文市長に意見をぶつける。

こども議会の前には1月7日と23日に研修を実施（予備

開業直前 市長に意

来月「こども議会」小中生

いる。北海道新幹線×nit tan地域戦略プロジェクト」について学習する。班ごとに、苫小牧の魅力や人を呼び込める新たな施設・イベントについても検討する。

定員20人で先着順。対象は小学5年生〜中学3年生で、参加するには苫小牧市リーダー養成事業の登録者になる必要がある。22日締め切り。申し込み、問い合わせは市青少年課 ☎0144・32・6759へ。

（細川智子）



「市民参加」も掲げた。委員はおおむね賛同。委

施設のコンセプト案について話し合う市民ホール建設検討委員会メンバー

市長の森傑・北大教授は「市民が集える身近な建物を目指す上で『プラザ』のイメージは大切。構想に苫小牧の個性が出てきた」と述べた。

基本構想には今後、建設地の考え方や基本計画策定スケジュールなどを加えて成案にする。来年2月22日から30日間のパブリックコメント（意見公募）を行い、3月中に決定する予定。

（細川智子）

<p>+ 病院</p> <p>救急医療情報案内センター (24時間受け付け) ◇胆振、日高 ☎0120 ・208・699 (携帯) 電話からは ☎011・221・8699</p>	<p>道新来訪</p> <p>苫小牧 ◇業務あいさつ 北海道石油共同備蓄北海道事業所長 半沢和明氏、副所長 中川幸一氏</p>	<p>道の出口の入り</p> <p>◇苫小牧 ...16日... 日の出 6時56分 日の入り 16時1分</p>	<p>満潮干潮</p> <p>◇苫小牧 ...16日... 満潮 7時15分 17時30分 干潮 12時3分 ◇浦河 満潮 7時12分 17時31分 干潮 12時9分 ◇室蘭 満潮 8時19分 17時24分 干潮 11時28分 23時57分</p>
---	--	--	---

ルトロワのクリスマス

Ali and YUKI

LOVE, COURAGE and MAGIC

2015
12.

苫小牧民報

発行所 苫小牧民報社 〒053-8611 苫小牧市若草町3丁目1番8号 代表電話 0144(32)5311

月決め購読料(税込み)2,440円(1部120円)

2
4
10
15

親近感、愛着持てる広場

市民ホール
建設検討委
北大が基本構想案

苫小牧市民会館建て替えに伴う、新たな複合施設整備の在り方を議論する苫小牧市民ホール(仮称)建設検討委員会の第8回会合が14日、苫小牧市役所で開かれた。市の委託を受けた北大大学院工学研究院は前回までの議論を踏まえた基本構想案を示し、施設のコンセプトを「親近感と愛着を持てる憩いのプラザ(広場)」とした。



基本構想案について議論する市民ホール建設検討委のメンバー

集めではなく、新たな複合施設として市民生活の質をどう向上させるかを重視。「プラザ」には目的がなくても気軽に集える公共の広場のイメージを託し、自宅や学校、職場とは異なる「第3の居場所」とする考え方も示した。

基本構想案は、検討委が5月から公募市民や舞台技術の専門家など7人の委員が毎月議論してきた内容を反映したもの。同日の会合で委員から「分かりやすく、イメージできる」などと高評価を得た。会合では、基本計画策定からの積極的な市民参加や、施設完成前から管理運営の検討を求めることも確認した。

検討委員長で、同院の森傑教授は「構想はただ市民ニーズを束ねるだけでなく、新しい考え方やモノの見方を積極的に提示し、市民の文化や施設への意識を向上させる役割がある」と強調。「構想には苫小牧の個性が出ている」と述べた。

基本構想は来年3月完成を目指す。同1、2月の会合を経て、建設候補地の考え方や

建設スケジュールなどを加えて成案化。パブリックコメント(意見公募)は同2月22日から1カ月間行う予定だ。